

平成 19 年 9 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 フォトニクス
代表者名 代表取締役社長 柄澤 憲彦
コード番号 7708
上場取引所 大証ヘラクレス
問合せ先 取締役 業務管理部長 吉安 篤志
(TEL 03-3363-7708)

自己株式の取得に関するお知らせ

(会社法第156条に基づく自己株式の取得)

当社は、平成 19 年 9 月 3 日開催の取締役会において、会社法第 156 条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 自己株式の取得を行う理由

当社が推進する投資育成活動につきましては、当社グループの持つ技術シーズを事業化する活動を中心に展開してまいりました。これに加え、有望な技術を持つベンチャー企業の育成につきましても、当社のネットワークを駆使した案件発掘を手掛けているところであります。

更には、当社グループ全体の収益機会の極大化、既存事業とのシナジー実現を狙いとした投資育成機会の実現などを図るべく、技術開発を中心に既存事業への投資育成及びM&Aを活用した戦略についても今後積極的に展開してまいりたいと考えております。

このような戦略を実現する手段として今般、株主総会での承認可決を前提に、当社普通株式の取得を図ることといたしました。1株当たりの株主価値の向上を図り、経済情勢の変化に対応した機動的な資本政策を遂行することを狙いとした上で、当社技術をコアとしその技術と融合・発展を図るため、株式交換を通じたM&Aの実行といった手段の選択肢を広げることにも繋がると考えております。具体的には、当社技術とのコラボレーションが見込める有望な顧客・技術等を持つ「ものづくりメーカー」の事業承継のケース、大手企業からのスピニアウトのケース、ベンチャー企業のステージ・アップに際して、既存株主からその持分を譲り受けて当社が主要株主として技術面を中心に事業拡大の支援を行い当社グループの技術開発のさらなる発展を目指してまいります。また当社は、前事業年度に2社の株式上場を果たすなど多数のハイテクベンチャーへの支援実績を背景として、独自のネットワークを活かした有望案件のソーシング機能が充実しております。投資育成を受ける企業側にとっても、当社グループからの技術面・営業面・資金面・経営管理面などでの支援が期待でき、双方にとって共に成長を遂げる可能性が高まるものと考えております。

当社は前期決算において投資先企業への投資損失を全て引当処理することで、財務的課題を解決しており、かつ、投資先企業の株式売却を行った結果、財務的には非常に安定しております。今後の展開に向け、積極的かつ機動的な資本政策を行う必要があるものと判断し、今回、自己株式の取

得を行うものであります。

2 取得の内容

- (1) 取得する株式の種類 普通株式
- (2) 取得する株式の総数 7,700株を限度とする
(発行済株式総数に対する割合 14.6%)
- (3) 株式の取得価額の総額 200,000,000円を限度とする
- (4) 取得する期間 平成19年10月20日～平成20年10月19日

(注)上記の内容については、平成19年9月27日開催予定の当社株主総会において、「資本準備金減少の件」及び「自己株式取得の件」が承認可決され、さらに資本準備金の額の減少が効力を生じることが条件といたします。

(御参考) 平成19年9月14日時点の自己株式の保有

発行済株式総数(自己株式を除く)

52,776株

自己株式数

0株

以 上